

2023/10/30  
東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

## 先週のマーケット動向(10月23日～10月27日)

為替、株式

|         | Open     | High     | Low      | Close    | Chg    |
|---------|----------|----------|----------|----------|--------|
| USD/KRW | 1,350.5  | 1,360.0  | 1,341.8  | 1,355.9  | +3.5   |
| JPY/KRW | 9.0129   | 9.0555   | 8.9645   | 9.0267   | +0.006 |
| KOSPI   | 2,370.07 | 2,389.90 | 2,293.05 | 2,302.81 | ▲72.19 |

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は底堅く推移。週初 23 日のドル/ウォンは 1,350.5 ウォンでオープン。米金利の上昇と中東情勢への懸念が引き続き新興国通貨売りを誘い、底堅い推移が継続した。23 日夜間に米金利が低下したことを受け、24 日に週安値の 1,341.8 ウォンをつけるも下値は限定的。25 日は新規材料に乏しいながらも実需の買いに支えられ上昇した。26 日は海外時間に米長期金利が再び 4.9% 台に上昇する中でじりじりと買いが進み週高値の 1,360.0 ウォンまで上昇した。27 日は株式市場への資金流入から一時ウォン高となるもその後は押し戻され、結局前週末比+3.5 ウォンの 1,355.9 ウォンでクローズした。

## 今週の見通し

今週のドル/ウォンは引き続き 1,340～1,360 ウォンのレンジ内を上下動する展開を想定。中東の地政学リスク、米金利動向をにらみながらの相場推移が継続しよう。基本的に米金利が高止まりを見せている中では、底堅い推移が継続しようが 1,360 ウォン付近では介入など高値警戒感から売り圧力が強まる。一方で、1,340 ウォン台では値ごろ感からドル買い需要が観測され下値はサポートされ、レンジ内での推移が継続すると見込む。今週は 31 日の日銀会合、1 日の FOMC といった中銀会合への注目も高く結果発表後の値動きには注意したい。

予想レンジ

| USD/KRW     | JPY/KRW     | USD/JPY       |
|-------------|-------------|---------------|
| 1338 ~ 1363 | 8.90 ~ 9.20 | 147.5 ~ 150.5 |

### \* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



### \* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



## 今後の予定

- 30日(月) 欧 10月 消費者信頼感指数 確報値
- 31日(火) 日 9月 鉱工業指数 速報値
- 日 BOJ 政策金利発表
- 米 10月 カンファレンスボード消費者信頼感指数 確定値
- 日 9月 失業率 速報値
- 中 10月 製造業PMI 確定値
- 中 10月 非製造業PMI 確定値
- 欧 3Q GDP 速報値
- 1日(水) 米 10月 製造業PMI 確報値
- 米 10月 ISM製造業景況指数 確定値
- 米 10月 ADP雇用統計 確定値
- 米 FOMC 政策金利発表
- 2日(木) 欧 10月 製造業PMI 確報値
- 米 10月 失業保険新規申請者数
- 米 9月 耐久財受注 確報値
- 米 9月 製造業受注 速報値
- 韓 10月 CPI 確定値
- 3日(金) 米 10月 サービス業PMI 確報値
- 米 10月 非農業部門雇用者数 確定値
- 米 10月 失業率 確定値
- 中 10月 総合PMI 確定値
- 中 10月 サービス業PMI 確定値
- 米 10月 ISM非製造業景況指数 確定値

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。